

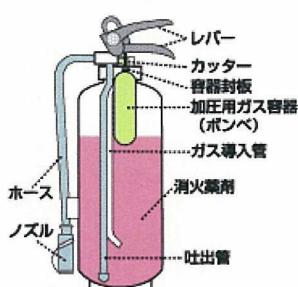
増えてます 古い消火器が爆発する事故!!

事故発生年月		場所	人的被害		機種型式	製造年	製造年経過年数	事故概要	
								事故発生の状況	破損箇所
平成11	12	東京都北区	負傷者	1名	ABC粉末加圧式10型	1987	12	解体作業中	容器本体底部
13	3	愛知県名古屋市	死者	1名	ABC粉末加圧式20型	1979	22	廃棄のための放射操作	容器本体底部
13	4	北海道帯広市	死者	1名	ABC粉末加圧式20型	1977	24	野焼きの火を消しようとして操作	容器本体底部
13	11	福島県いわき市	負傷者	1名	ABC粉末加圧式10型	1975	26	子供が遊んでいたところ破裂	底部が破損
16	7	千葉県八千代市	負傷者	1名	粉末加圧式10型	—	—	消火器を分解中、口金が割れてガスが噴出し、飛び出したもの	口金が破損
18	4	佐賀県佐賀市	負傷者	1名	ABC粉末加圧式10型	—	—	個人住宅に設置していた消火器を移動した際、底部の腐食部分が破裂	容器本体底部
18	9	京都府京都市	負傷者	1名	ABC粉末加圧式10型	1989	17	下水へ流すため、安全栓を抜き、レバーを握ったところ破裂	容器本体底部
20	4	北海道函館市	負傷者	1名	粉末加圧式	1981	27	廃棄するため、レバーを握ったところ破裂	容器本体底部
21	9	大阪府大阪市	負傷者	1名	ABC粉末加圧式20型	1989	20	子供が遊んでいたところ、屋外駐車場に置かれていた消火器が破裂	容器本体底部
21	9	福岡県行橋市	負傷者	1名	—	—	—	納屋の軒下に置かれていた消火器を自ら廃棄しようと、操作したところ破裂	容器本体底部

■ 消火器の構造

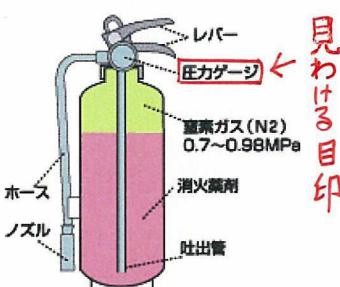
■ 加圧式消火器 (古くなると危険)

レバーを握ると、カッター(ポンチ)が加圧用ガス容器の封板を破封し、加圧用ガス容器内のガス(液化炭酸ガス・窒素ガス等)が、ガス導入管を通り、粉末消火剤を攪拌し、圧力源となって、消火薬剤とともに吐出管・ホース等を通り、ノズルより放射する構造です。消火薬剤放出をストップできる構造のものもあります。



■ 蓄圧式消火器 (古くなても安全)

本体容器内には、消火薬剤とともに放射圧力源となる窒素ガス(N2)が、常時0.7~0.98MPaで蓄圧されており、レバーの操作によって吐出管、ホースを通じて消火薬剤がノズルより放出されます。圧力源の窒素ガスの蓄圧状態が、圧力ゲージ(指示圧力計)によって外部から見えるようになっているため、圧力状態のチェックが簡単にできることも、大きな特長となっています。



鉛の出た消火器は危険!

絶対にレバーに触れないこと!!

底が抜けて爆発します